

国語

問題1 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

司馬遼太郎さんの作家としての一番の関心事は、明治以降の国民国家としての日本というものだったと思います。その明治という時代の青春期を描いてベストセラーになったのが『坂の上の雲』^注です。

近代日本への入口となる明治維新は、実は不思議なトリックによって成立しています。当初、幕府を倒して近代国家をつくろうとした志士たちは、口をそろえて「尊皇攘夷」と言っていた。が、政権がとれて近代政府ができると、あつという間に「尊王開国」に変じた。「攘夷」が抜け落ちてしまったのです。この矛盾を日本人は意識下の深いところですつと持ち続けていました。何かがあつたら、かつての攘夷の怨念を爆発させるという奇妙な行動に出る。日露戦争にもそんな側面がありました。

もちろん時代状況から見て、もしあるときロシアに負けていたら、今の日本の独立すら危うかった。ですから、合理的に考えてもロシアとは戦わざるを得なかったけれども、開国以来のもやもやした気分をイツソウ^aするという意味でも、日本人には日露戦争が受け入れられやすいところがあつたと思います。

司馬さんは日本の近代化について賛成で、Aな立場をとっています。『坂の上の雲』の主人公である秋山好古^{よしふる}や

真之、さらには正岡子規にしても、それぞれの分野で近代化、合理化を進めた人です。日露戦争の話にしても、日本軍が時に命懸けで無茶しますが、まだBでかなりきちつと考えて戦争をしたということを作品の中で強調されていますね。

一方、この戦いは、単なる近代合理的なものではなく、情緒的で非合理的な愛国心や国粋主義的な風潮も含んでいた。それには、司馬さんはCです。だから、司馬さんにとっては日露戦争それ自体が矛盾を孕んだぎりぎりの題材だったと思う。二度目の「攘夷」戦争ともいえる太平洋戦争となると、彼はもうDに反対です。が、両者は底の底では繋がっている。彼はいろいろ悩んで、結局自分が本当に愛しうるものは、日本国家ではなく、日本の中の村や町だということに気づいたんじゃないでしょうか。愛国心でなく愛郷心。彼に言わせると、あらゆる谷あいに日本人にとってのふるさがある。

『坂の上の雲』でいえば松山です。松山からたまたま陸軍と海軍と、そして文学という異なる分野で活躍する三人の若者が出てきた。司馬さんは、その松山を書きたかったのだと思います。

司馬さんは最初、秋山兄弟と子規をずつと並行させるような形で書いていこうと意図していたのではないのでしょうか。もちろん子規は早く死にますけど高虚子とか河東碧梧桐とか、松山出身の子規の弟子が近代俳句を育てていくし、一方で漱石とも深いつきあいがあつて、近代文学というものにいろいろな形でコウセキ^bを残していますからね。

ところが、この小説が発表されたときは、折しも高度経済成長の真つ盛り。第二次大戦の失意の中から立ち上がってきた人たちが、工場や商社でモウレツ^cに働き、日本の経済がどんどん上がっている時期です。新聞連載がはじまると読者のほうが舞上がったのではないでしょうか。日露戦争で日本が勝っていくところを司馬さんの名文で読むと、そこに自分たちの姿が重なって気分が^dコウヨウする。これは私の推察ですが、司馬さんはそんな読者の熱気を受け、無意識に日露戦争、特に日本海海戦の場面に力が入り過ぎたのかもしれない、という印象があるのです。

近代国家というものは、成長して大きくなり、強くなっていくと、それ自体の力で矛盾を生じてくる。合理主義をカ^eンテツするより、愛国心のような非合理なもののほうが国家の推進力になる。^u

今この作品を読み直す読者の皆さんも、きつといじらしい明治の青春像に惹かれることでしょう。しかし、彼らが築き上げた近代国家という非常に精妙な仕掛けも、一步間違えたら情緒的 E であつという間に燃え上がってしまう、そんな危うさを孕んでいることも隠れたメッセージとして、読み取ってほしいですね。

（山崎正和氏の文章による）

注 『坂の上の雲』…… 司馬遼太郎の歴史小説。産経新聞夕刊紙上で昭和四十三年（一九六八）4月から四十七年（一九七二）8月にかけて連載された。

問一 傍線部の^aの片仮名を漢字に改めよ。

問二 「尊王攘夷」の「攘夷」とはどういう意味か。次の1～5の中から、最も適当なものを一つ選び、番号で答えよ。

- 1 貿易を盛んにし親善政策をとること。
- 2 幕府を否定すること。
- 3 外敵を打ち払って入国させないこと。
- 4 来航する外国人に対して寛大な処置をとること。
- 5 皇室を崇拜すること。

問三 空欄 A ～ D に入れるのに最も適当な語を、それぞれ次の1～5の中から一つずつ選び、番号で答えよ。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 批判的 | 2 合理的 | 3 情緒的 | 4 肯定的 | 5 全面的 |
|-------|-------|-------|-------|-------|

問四 空欄 E に入れるのに最も適当な語句を記せ（本文中に使用されている語句）。

問五 傍線部「明治維新は、実は不思議なトリックによって成立しています。」とは、どういうことか。本文中の語句を用いて五十文字以内で説明せよ（句読点を含む）。

問題2. 次の四字熟語の読みを書きなさい。

- | | | | |
|---|------|---|---|
| ① | 縦横無尽 | (|) |
| ② | 暗中模索 | (|) |
| ③ | 責任転嫁 | (|) |
| ④ | 内憂外患 | (|) |
| ⑤ | 適材適所 | (|) |

問題3. 次のことわざと似た意味のことわざをア〜ケから選びなさい。

- | | | | |
|---|-----------|---|---|
| ① | 猫に小判 | (|) |
| ② | のれんに腕押し | (|) |
| ③ | 急がば回れ | (|) |
| ④ | 蛙の子は蛙 | (|) |
| ⑤ | 弘法も筆のあやまり | (|) |

ア、ぬかに釘 イ、どんぐりの背比べ ウ、馬の耳に念仏 エ、河童の川流れ
オ、せいては事をしそんじる カ、石橋をたたいて渡る キ、一石二鳥
ク、瓜のつるになすびはならぬ ケ、後悔先に立たず

問題4. 次のカタカナを漢字に直しなさい。

- | | | |
|---|------------------|---------------------|
| ① | ア. 絵画をセイサクする | イ. 自動車の部品をセイサクする |
| ② | ア. 大地がシンドウする | イ. 車体がシンドウする |
| ③ | ア. 臨時国会をショウシュウする | イ. 委員をショウシュウして会議を開く |
| ④ | ア. 易しい言葉にカンゲンする | イ. 利益を社会にカンゲンする |
| ⑤ | ア. イジヨウな行動が目立つ | イ. 体にイジヨウが現れる |

国語

解答用紙

受験番号

問題1				
問五			問四	問三
			E	A

問題4					問題3		問題2	
①	ア		イ		①		①	
②	ア		イ		②		②	
③	ア		イ		③		③	
④	ア		イ		④		④	
⑤	ア		イ		⑤		⑤	

国語 解答用紙

問題4					問題3		問題2	
①	ア	制作	イ	製作	①	ウ	①	じゅうおうむじん
②	ア	震動	イ	振動	②	ア	②	あんちゅうもさく
③	ア	召集	イ	招集	③	オ	③	せきにんてんか
④	ア	換言	イ	還元	④	ク	④	ないゆうがいかん
⑤	ア	異常	イ	異状	⑤	エ	⑤	てきざいてきしょ

2点×10
=20点

2点×5
=10点

2点×5
=10点

問題1										
問五			問四	問三	問二	問一				
力	、	近	E	A	3	a	一掃			
と	愛	代	愛 国 心	4		5 点				b
な	国	国								
る	心	家								
こ	の	は								
と	よ	成	B	2	功 績					
。	う	長								
	な	し								
	非	て	5 点			C	c			
10 点	合	強	5 点	1	猛烈					
	理	大								
	な	に								
	も	な		D		d				
	の	る		5		(高揚 昂揚)				
	が	と								
	国	矛								
	家	盾			e					
	の	を		5 × 4 = 20 点		貫徹				
	推	生								
進	じ									

5×4
=20点

4点×5
=20点